湘南勉強会マニュアル

更新 **2013.01.13**

これまでの湘南勉強会(H24,23,22)

湘南勉強会では、これまで過去問を中心に勉強を進めてきました。過去問以外の教材は、各受験校の模擬試験や演習を題材にする場合もあります。また、１次試験対策では、テーマごとに講師役を割当て解説するなどの工夫をしてきました。

この他に、H24 年度は湘南勉強会主催で
- **MMC** 模試後の会（年 **4** 回）
- 「事例４の第 **1** 問だけを過去問１１年分一気に解く大会（長い）」9/17
- ２次試験直後に静かに再現答案を作る会。→試験の事は忘れる会。10/21

などを行ってきました。

湘南勉強会の特徴

・少人数グループ制

湘南勉強会では、参加者全員で勉強を進めるのではなく、スケジュールや課題を合わせ易い２〜３人ほどでグループになってディスカッションを行います。これにより発言をし易くなり、議論が活発に効率よく行うことができます。

・Skype ですかさずディスカッション

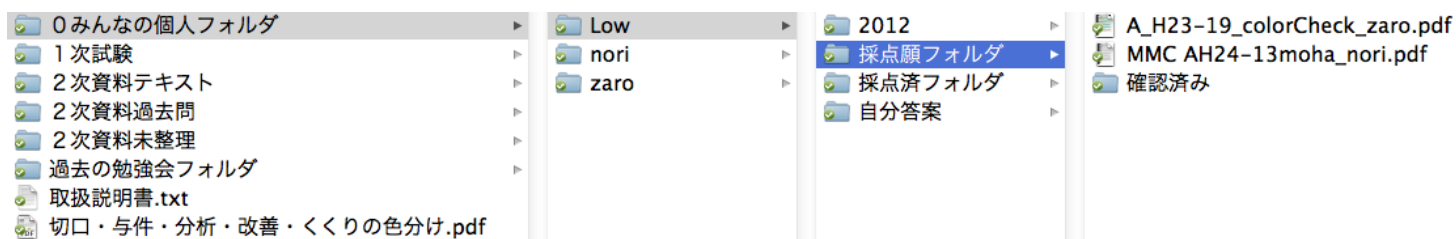
過去問に取り組んだら、解いた日にすかさず相互採点・ディスカッションを行うことで、勉強効率や、記憶への定着率を高めています。

・時にはリアルでディスカッション

少人数かつ Skype 上のディスカッションで、チームごとの演習や事例への取り組みが促進されます。これに、リアル勉強会を加える事で、他グループとの比較による、進捗管理や計画の見直し、自グループの知識・ノウハウの確認や補充など情報交換が行えます。また、顔を合わせることでお互いの距離が縮まり、フィードバックをし易い環境ができます。

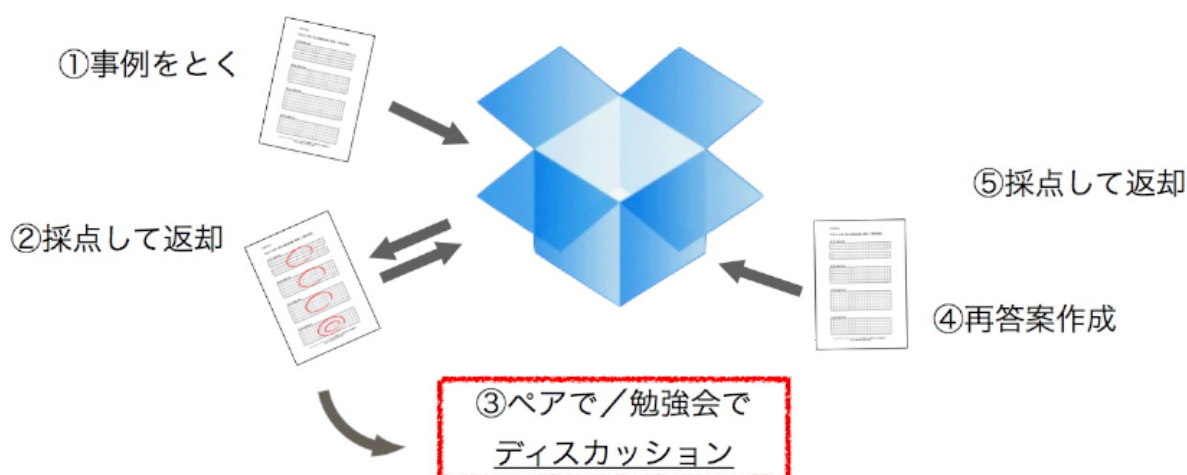
不定期水曜日 19:00〜22:00（詳細は Google カレンダー診断士＠湘南）
明治公民館　神奈川県藤沢市辻堂新町１丁目１１−２３

ディスカッションの流れ

・準備

２次試験の事例への取り組みを例に説明します。まず、参加者専用の Dropbox フォルダに招待されたら、「０みんなの個人フォルダ」に自分のフォルダがあることを確認し、中身のフォルダに「採点願フォルダ」と「採点済フォルダ」があることを確認します。

「採点願フォルダ」へは、同じグループのメンバーから、あなたに採点して欲しい答案や見てもらいたいファイルが入ります。このファイルに対し、採点やコメントを付けて、そのメンバーの「採点済フォルダ」に返却することで準備完了です。

ディスカッションでは、その採点根拠やコメントについて説明したり改善案を提示したりすることで、予め深く問題を考えたり、自らの改善案の蓄積を図る機会となります。

・流れ

・事例をとく： 相互採点は、図の様にまず事例を解き、お互いの「採点願フォルダ」に投稿します。

・採点して返却： 自分の「採点願フォルダ」に投稿された答案にコメント・採点をして、相手の「採点済フォルダ」へ返却します。採点者視点で答案を評価することで、どの部分に点数をつけるか、どんな文章が読み易いか、など、自分の答案を作る際に必要なことを学ぶ機会となります。

・ディスカッション： その後、なるべく時間を置かずにディスカッションを行い、設問や与件の相互理解を深めつつ、コメント・採点の説明や改善案の提案を行います。

・再答案作成： ディスカッションを踏まえた再答案を作り直す過程で、その答案レベルを本番で再現するには、どのようなプロセスが必要かを考えながら事例ひとつひとつを確実にものにしていきます。

・採点して返却： 再度「採点願フォルダ」に、再答案を投稿し合い、採点・ディスカッションを行います。合格水準レベルの答案を本番で作るのに、必要なプロセスや知識の準備、不必要なプロセスや思考回路の排除を行い、プロセスをブラッシュアップします。

採点方法

相互採点をするにあたって、どのように採点をするかはとても難しいテーマです。湘南勉強会では、答案要素を切り口・与件の引用・分析のキーワード・改善のキーワード・くくりのキーワードに分類・色分け（色分けルール参照）し、この妥当性を各々が判断し加点していきます。

色分けルール

切り口（強み・弱み、機会・脅威、外部・内部、顧客・競合など）：ピンク
与件の引用（与件文の抜き書き、またはそれに近い状態の記述）：みどり
分析のキーワード（与件の要約、推測、分析結果など）：みずいろ（青）
改善のキーワード（施策・方向性・具体策・留意点など）：きいろ
くくりのキーワード（〜等で、売上増加を図る。〜等で、〜で○○を強化する。など）：オレンジ

答案の妥当性を判断するにあたって、問題文は、環境分析・戦略と方向性・オペレーション・その他（メリット・デメリットなど）に大きく分けます。さらに、戦略と方向性・オペレーションの問題は、問われていることにより、原因→問題→課題→改善策→効果のどの部分が聞かれているのかを分類します。

例えば、環境分析等（強みや弱みを問われる。外部環境の変化を問われる。など）の問題では、それが、外部なのか、内部なのか、外部ならば顧客なのか、競合なのか、市場なのか。内部ならば、強みや弱みなのか、強みや弱みの原因なのかなど、問われている事に多面的に答えられているかに注目します。

強みの強化や弱みの克服などを問われる問題では、現在起こっている問題点の原因（分析のキーワード）に対し、改善のキーワード（具体的施策など）を答案に表現できているかどうか、などを判断し、採点します。

これらのフレームワークにより、読み易い答案作成や、相手に伝わらなかった文章などが明確になり再答案のための反省材料になります。

答案要素把握トレーニング

色分けルールに従って、模範解答集などを用いて実際に色分けを行ってみます。これにより、答案要素や制限字数内のフレームワーク等の理解が進み、答案キーワードの収集を図ることができます。

問題文分析トレーニング

過去問を用いて、設問文の類型分類、切り口・答案フレーム作成、答案キーワード列挙のトレーニングを7分間で行います。30分1セットで、だらける事無く7分分析→残り時間ディスカッションの繰り返しで短時間で多くの事例の設問分析を行います。セットをこなす程、問われていることの一貫性や、同じような切り口・答案フレームの存在に気付き一定レベルの力がつきます。

与件文分析トレーニング

与件文の中の事例企業の経営環境がどのようなものか、また、事例企業が抱えた問題とその原因、課題は何なのか、それらに適合する改善策は何があるのかを段落ごと・接続詞ごとなどの単位で抽出していきます。そして、これらの抽出したキーワードを環境分析（SWOT、外・内部、顧客・競合など）や、企業・事業戦略レベルの原因・問題・課題なのか、機能戦略（オペレーション）レベルの原因・問題・課題なのか、等に分類します。30分1セットは共通で、これら、抽出と分類は記号化などの作業の効率化により10分間で行えるようにトレーニングします。

参加するには

SMECs湘南勉強会のサイトのご連絡先へ、「自己紹介・ご連絡先」をご連絡頂くか、Facebook の SMECs湘南勉強会へ「参加したいです。」とコメントを頂けるだけで結構です。杉山義明よりご連絡を差し上げますので友達申請をして下さい。この時に、Gmail アドレスを教えて下されば、カレンダー共有を行います。カレンダーは http://smecs.jp/shonan/こちらでも確認できます。

その後、Facebook アカウント宛に Dropbox の勉強会フォルダの共有を致します。共有後は、Dropbox 内の
・取扱説明書.txt
・切口・与件・分析・改善・くくりの色分け.pdf
をご確認下さい。

湘南勉強会で心がける事

・決めた期限は守る。
・連絡の返事は即行。
・計画はその場でカレンダーへ。
・計画は前倒し。
・卒業生は受験生のフォローして。

相互採点チーム・Skypeディスカッション参加資格（３つ全て必須。）

・スキャナを所有（お勧めは富士通 ScanSnap）：答案の PDF 共有のため
・Dropbox の Dropbox プロ 100 アカウント取得（料金は US$99.00/年）：答案や各資料の共有のため
・iPad(アプリの UPAD を使います。)、なければ「フリクション蛍光ペン６カラー」で代用。：採点のため

年間スケジュール (*Skype・リアル勉強会を組み合わせます。ディスカッションは基本的にグループ毎に行います。)

導入
・湘南勉強会方式の理解
・相互採点に必要なものの準備
・Dropbox や UPAD の使い方などのトレーニング
・前年度二次試験の振り返り

1〜2 月
・過去問模範解答などを用いた、
　　答案要素色分けトレーニング
・過去問・問題分析 7 分トレーニング
　　（適宜、演習などを含め継続）
・過去問・与件分析 10 分トレーニング
　　（適宜、演習などを含め継続）
・模試に向けた 1 日 4 事例対策

3 月
・MMC 模試・模試後の振り返り会・ディスカッション
・過去問 80 分答案作成・採点ディスカッション

4 月
・過去問 80 分答案作成・採点ディスカッション
・答案要素別キーワード集着手
　　（本番直前まで追加・ブラッシュアップ継続）
・事例 4 解きまくり大会

5 月
・TAC 模試・模試後の振り返り会・ディスカッション
・過去問 80 分答案作成・採点ディスカッション

6 月
・MMC 模試・模試後の振り返り会・ディスカッション
・過去問 80 分答案作成・採点ディスカッション

7 月
・一次試験対策（直前暗記大会）
・過去問・問題分析 7 分トレーニング
・過去問・与件分析 10 分トレーニング

8 月
・一次試験本番
・MMC 模試・模試後の振り返り会・ディスカッション
・TAC 模試・模試後の振り返り会・ディスカッション
・事例 4 解きまくり大会
・過去問 80 分答案作成・採点ディスカッション

9 月
・MMC 模試・模試後の振り返り会・ディスカッション
・過去問 80 分答案作成・採点ディスカッション
・答案要素別キーワード集完成

10 月
・事例 4 解きまくり密会
・過去問 80 分答案作成・採点ディスカッション
・過去問・問題分析 7 分トレーニング
・過去問・与件分析 10 分トレーニング
・二次試験本番・泣きながら再現答案を作る会

11 月
泣きながら不安な日々を語る会

12 月
合格発表・口述対策

合格者の声

frost*さん
frost*による湘南勉強会の合格勉強法。
勉強会で私にとって最も効果があったのは「添削」です。添削のいい点は、
・他人の答案と自分の答案の比較で、良いとこどりができる。
・嫌でも模範解答と向き合い、解答プロセスを確認できる
・採点官の気持ちになり、読みやすさ・文章構成に意識が向く
・点数化することで答案を客観視できる
・「気づき」を文章化することで、解答への抜け漏れが少なくなる。
ためです。この繰返しで、解答プロセスを自分なりに確立できました。

また、添削の効果をより上げるためには、
・点数の根拠を示す(例: ▪ 1 外部分析なので機会と脅威の点で書きたいですね)
・解答を向上させるための具体策を示す(例:与件の○○を使ってみてはどうでしょう)
ことが重要と言えます。とは言え、これだけではどのように添削していいか、わからないという方が多いと思います。是非、湘南勉強会の添削を見て、コツを掴んでみてください。過去の答案を含め、たくさんの良い実例に出会えますよ!

あるこさん
あるこの湘南勉強会紹介。
ストイックなスケジュール、和気あいあいとした雰囲気、そしてそんな雰囲気だからこそ遠慮なく指摘し合えるディスカッションができる、これが湘南勉強会です。和気あいあいとした雰囲気を演出するために毎回誰かが持ち込むお菓子でちょっと体重は増加したけれど、長くて辛い受験生活も湘南勉強会のおかげで乗り切れました！